

「みんなでかんがえる 部活動地域展開 町民向け講演会」質疑応答(フォーム受付分)

番号	日付	質問対象	意見・質問	回答
1	2025 ・ 02 ・ 26	第1部	<p>①地域移行に協力する指導者には給与や手当が支払われますか？ボランティアですか？</p> <p>②地域移行には個人の募集もありますか？団体だけですか？</p> <p>③部活のかけもちや勉強との両立がしやすいので、アーククラブのように、週1回だけの部活が増えると良いと思います。</p> <p>④地域移行した後、部費が高くなる可能性はありますか？</p>	<p>①部活動の地域移行に係る指導者への報酬の有無は地域により異なっており、斜里町では令和7年度より部活動の外部指導者に対する一部報酬の支払いを検討しています。なお、対象となる団体や範囲など、制度の詳細については現在整理を行っているところですが過渡期としての対応であり、将来的に改めて整理をすることが必要と考えています。</p> <p>②活動内容により部活動の地域移行の趣旨に適合し、地域クラブの指導者として適当と判断される場合には、個人で登録し活動をすることもあり得ると考えますが、大会への出場や助成要件等については、一般の習い事と明確に分ける制度づくりが必要と考えます。</p> <p>③部活動の地域移行は、将来的には種目や活動を選択していかなければならないことが想定されますが、同時に地域にある新たな活動を活用して児童生徒の体験の幅を広げる可能性もあります。そうした中で参加しやすい活動方法も検討されることになると考えます。</p> <p>④部費に関しては、現在も各部活動での設定となっており、地域移行の際には、状況に応じて変更となる可能性は想定されます。</p> <p>また、町で検討している将来的な地域クラブの設立の場合も、運営費として利用者からの負担金(現在の部費に相当するもの)を徴収することを想定します。</p>
2	2025 ・ 2 ・ 27	第1部	<p>教育委員会は地域型スポーツクラブを作る等、地域移行に向けて動いているように話をされましたが、具体的な案がなく、本当に子どものために危機感もってやっているのか甚だ疑問です。</p> <p>今回、講師としてリーフラス様のような外部委託できる会社があるのならば、そちらに委託した方がスムーズに進むと強く考えます。</p> <p>子どものことを考えるならば、金銭面をなんとかして、外部委託を前向きにご検討いただけると幸いです。</p>	<p>国・北海道の「部活動地域移行改革推進期間(令和5～令和7年度)」と同様、斜里町では令和7年度末までに「休日の部活動の地域移行」をできるところから実施する方針としており、来年度から、より具体的な調整を進めることとしています。</p> <p>将来的な地域クラブの設立に向けては、持続可能な方法とするよう、現時点では民間事業者への委託を想定しております。</p>
3	2025 ・ 2 ・ 27	両方	<p>先日の講演会は大変素晴らしく、保護者や地域移行に詳しくない方にも分かりやすい内容でした。しかし、実施時期が遅すぎると感じました。</p> <p>本校では一昨年から部活動指導者が不足し、養護教諭や事務員、教頭までもが対応せざるを得ない状況です。一人顧問の部活動もあり、私自身、全道大会でスタッフが私一人という異常事態を経験しました。他校の指導者からも「斜里の状況は異常だ」と言われるほどです。</p> <p>このような状況にもかかわらず、教育委員会の対応が遅く、現場の負担は増す一方です。現状の生徒のため、斜里町のため、そして将来の子どもたちのためにも、早急な対応を強く要望します。</p>	<p>国・北海道の「部活動地域移行改革推進期間(令和5～令和7年度)」と同様、斜里町では令和7年度末までに「休日の部活動の地域移行」をできるところから実施する方針としています。令和4年度以降、地域団体等への説明や協議の他、教員の引率がなくても地域活動団体が中体連大会に参加できる対応を実施してきており、来年度から、より具体的な調整を進めることとしています。</p> <p>制度づくりにはある程度時間を要するものと考えていますが、児童生徒の活動の場の確保の観点から学校の部活動の状況等を踏まえ、可能な限り早期の実現を目指すこととしています。</p>

4	2025 ・ 2 ・ 27	第1部	<p>質問が2点あります。</p> <p>1点目ですが、現在斜里中学校では1人顧問の部活動が多く設置されています。斜里町の部活動の在り方関する方針では、複数顧問体制での運営が望ましいと記載がされています。それに従うと、斜里中学校には教員定数の関係から4～5部活が適切であると考えられます。現在の校長は以上の理由から次年度、部活動を適正数に設置し直すことを説明されました。これに関しては至極真つ当な理由であり、問題は生徒数の減少とともに、教員定数が減っているにもかかわらず、部活動の設置を見直してこなかった過去に原因があると思います。適切な時期に適切な設置数へ見直しをすれば、一気に子どもたちの活動機会が失われることはなかったと思います。教育委員会はそのような現状を把握し続けていたのにもかかわらず、学校へ適正数へ見直しをするなどの指導などをしなかったのでしょうか。</p> <p>2点目です。次年度、部活動の設置数が見直された場合、6部活程度が設置されないこととなります。これは教員定数などの観点から仕方がないことです。しかし、その6部活の子どもたちは活動機会がなくなってしまっても良いのでしょうか。そして、活動機会の保障や地域移行は教育委員会が主導して行われるもので、学校や教員の業務ではないです。各種目の連盟などと教育委員会は連携が取れているのですか。もし取れていなく、令和7年度の4月から受け皿が用意されていないのであれば、斜里町の方針では令和10年度に地域クラブの活動開始とありますが、町は10年度までは子供達の活動機会は保障しないという認識で良いのでしょうか。ここから言えることは斜里町の計画、実効性はあまりにも低いのではないのでしょうか。部活動の地域移行が叫ばれるようになり、現在までの斜里町教育委員会の取り組みは適切であったのでしょうか。</p>	<p>①部活動の設置数は学校の判断によるものであり、学校によっては設置基準を設ける等により、部活動数の整理を行っているところもあります。町では、これまで学校が主体となり推進してきた部活動を児童生徒の成長の観点から支援してきたところですが、教職員の勤務環境の改善や児童生徒の適正な活動時間の確保等に向けた取組は急を要するものであり、「部活動の在り方に関する方針」において、休養日や活動時間について基準を設けています。</p> <p>②斜里町では、令和7年度末までに「休日の部活動の地域移行」を、できることから実施する方針としているところであり、児童生徒の活動機会が失われることのないよう、具体的な競技や種目の在り方についても、地域の実状に応じ検討しなければならないと考えていますが、令和7年度からの部活動の状況については具体的な情報が不十分であり、対応が難しい状況です。</p> <p>当初より、地域移行の体制づくりは時間を要するものと考えているところであり、町では予定どおり令和7年度から、休日の移行、また可能な競技種目は平日の移行も順次進めていくこととしています。</p> <p>その中で、学校部活動の動きとは連携をしながら取組みたいと考えています。</p>
5	2025 ・ 2 ・ 28	両方	<p>この度はこのような講演を聞いてくれてありがとうございます。</p> <p>中学校での話し合いや今回の講演を聞き部活動の地域移行に対しての見解が広がりました。紋別市の例が出ていましたが他の地域より進んだ地域移行への取り組みが出来ていると感じています。</p> <p>具体的にはいつ頃から進めていたのでしょうか？斜里町でもこれから進めていかなければいけないですが短い期間で同じように進めるには無理があると思います。中学校側は次の4月から部活動を減らしたい考えのようですが、減らしたこと(クラブチームに移行した事)によって今活動している子ども達が中体連等の大会に出れないかもしれないと聞きました。子供達の為の地域移行だと認識しているのですが、その子供達、特に次の3年生は最後の中体連に出れないとなるとどんなに悲しい思いをする事になるか分かりません。実際クラブチームにすると中体連は出れないのでしょうか？国で地域移行をすすめているのに出れないかもしれないというのも矛盾していると思います。その制度の変更は無いですか？そして実際出れないならせめて最後の大会が終わるまで部活動として残してその後からクラブチームへの変更をするなどの対応はできないのでしょうか？長くずっと活動する為には学校だけではなく行政や民間の方にも入ってもらわないと無理だと思います。民間の方や役場で新たに地域移行へ向けた人員が必要だと思います。費用もたくさんかかると思います。</p> <p>少し話は逸れますが、例えばふるさと納税をもっと活用出来ないのでしょうか？世界遺産の町知床というネームバリューがあるのでそこをアピールしてふるさと納税を充実させると財源も増えると思います。色々な面で時間や人員がかかってしまうと思いますが少しでもより良い街づくりに繋がると思います。地域移行はやらなければならないとても難しい課題だと思いますが町側と中学校側の進め方にうまく連携が取れていないと感じます。もう少し色々な機関が足並みを揃えて行って欲しいと思います。最後に先生方・役場の方々・実際に練習を教えてください。私たちが保護者も出来る事があればやっていきたいと思っています。忙しい中大変だと思いますがどうぞよろしくお願いたします。</p>	<p>紋別市については、令和4年度から「紋別市部活動検討協議会」を立ち上げ、地域移行に向け、地域との協議や検討が進められております。</p> <p>また、日本中学校体育連盟(中体連)では、国の地域移行の動きに合わせて、一定の要件を満たせば、学校単位の部活動ではなく、地域のクラブチームで出場することを認めています。</p> <p>今後、中体連主催大会の参加資格も緩和されていくことが予想されますが、各競技により対応が異なる部分もあり、注視が必要です。</p> <p>地域移行を進めるためには、学校・行政・地域が一体となって取組むことが求められており、ご指摘のとおり、人材や財源の確保といった課題については、地域資源を最大限に活用していくことが必要であると考えております。</p>